

各教育事務所の調査結果

球磨教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析
 - (1) 小学校の成果と課題
 - (2) 中学校の成果と課題
- 2 質問紙調査結果と分析
 - (1) 児童・生徒質問紙調査結果
 - (2) 学校質問紙調査
 - (3) 質問紙調査に関する分析
- 3 今後の取組の重点事項

1 (1) 小学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

- 文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くこと。【関連問題 A5】
- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むこと。【関連問題 B3二】

算数 成果が見られた内容

- 180° や 360° を基に分度器を用いて、 180° よりも大きい角の大きさを求めることができること。【関連問題 A5(2)】
- 示された考えを解釈し、条件を変更して数量の関係を考察し、分配法則の式に表現することができること。【関連問題 B4(1)】

理科 成果が見られた内容

- 骨と骨のつなぎ目について、科学的な言葉や概念を理解していること。【関連問題 1(3)】
- 太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用できること。【関連問題 3(4)】

課題

国語 課題が見られた内容

- 目的に応じて必要な情報を捉えること。【関連問題 A3】
- 目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むこと。【関連問題 B3一】

算数 課題が見られた内容

- 除法で表すことができる二つの数量の関係を理解していること。【関連問題 A1(1)】
- 折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、示された数量を関連付け根拠を明確にして記述できること。【関連問題 B5(1)】

理科 課題が見られた内容

- 実験結果から電流の流れ方について、より妥当な考えに改善できること。【関連問題 3(3)】
- ろ過の適切な操作方を身に付けていること。【関連問題 4(1)】

1 (2) 中学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

- 文脈に即して漢字を正しく書くこと。(舞台のマクが上がる) 【関連問題 A8-2】
- 全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話すこと。 【関連問題 B2三】

数学 成果が見られた内容

- 一次関数の意味を理解していること。 【関連問題 A12】
- 問題場面における考察の対象を明確に捉えることができること。 【関連問題 B2(1)】

理科 成果が見られた内容

- 濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを指摘できること。 【関連問題 2(2)3.0%の濃度】
- 神経系の働きについての知識を身に付けていること。 【関連問題 5(1)】

課題

国語 課題が見られた内容

- 目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くこと。【関連問題 A8四2】
- 文章の構成や展開について自分の考えをもつこと。 【関連問題 B1二】

数学 課題が見られた内容

- 座標平面上に点の位置を示すことができること。 【関連問題 A10】
- 事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができること。 【関連問題 B2(2)】

理科 課題が見られた内容

- オームの法則を使って、抵抗の値を求めることができること。 【関連問題 6(2)抵抗】
- 地震の揺れの強さが震度であること、S波による揺れが主要動であることの知識を身に付けていること。 【関連問題 7(1)】

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
主体的・対話的で深い学びの視点から	1.5年生(中学2年生)までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	82.0	76.3	76.7	70.3	70.5	73.8
	2.5年生(中学2年生)までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	65.7	59.0	61.0	48.7	46.2	53.8
	3.学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	82.8	77.3	77.7	72.8	75.7	76.3
規範意識・自己有用感等	4.自分には、よいところがあると思いますか	84.3	84.1	84.0	76.6	78.1	78.8
	5.先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	86.8	85.3	85.3	80.9	80.6	82.2
	6.将来の夢や目標を持っていますか	91.0	85.0	85.1	75.2	72.4	72.4
	7.学校のきまりを守っていますか	91.1	90.3	89.5	94.5	94.8	95.1
	8.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.5	96.8	96.8	96.5	96.4	95.5
	9.人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.8	95.1	95.2	97.1	96.1	94.9

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
学習習慣等	10.家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	68.2	64.6	67.6	51.9	47.7	52.1
	11.家で、学校の宿題をしていますか	97.2	96.4	97.1	91.3	90.7	91.6
	12.家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	72.5	61.9	62.6	59.6	50.4	55.2
	13.家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	81.4	73.2	69.9	66.3	69.7	71.3
生活習慣等	14.毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	76.5	76.5	77.0	69.3	73.6	74.2
	15.家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	79.6	78.6	80.5	79.1	76.8	76.0
地域や社会	16.今住んでいる地域の行事に参加していますか	81.7	66.0	62.7	46.5	40.7	45.6
	17.地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	57.3	50.0	49.9	39.7	36.1	38.7
	18.地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	41.2	40.1	41.6	29.3	23.0	25.5

2 (2) 学校質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
改善に関する取組状況	1. 調査対象学年の児童(生徒)は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができますか(新規)	96.2	88.1	83.6	83.3	75.4	80.8
	2. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	100	97.4	93.0	100	95.8	92.6
	3. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか(国語/算数・数学共通)	84.6	87.8	84.4	83.3	68.6	73.7
導入など、取組状況	4. 児童(生徒)の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	100	97.1	94.9	100	94.6	93.1
	5. 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	96.2	97.4	94.4	100	96.3	91.8
	6. 学校として業務改善に取り組んでいますか(新規)	100	98.5	97.4	100	97.6	96.8
向上	7. 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	99.4	96.7	100	93.3	90.9
	8. 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	100	97.6	95.1	91.7	87.3	85.4
個別指導	9. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	34.6	42.3	35.2	66.7	42.2	28.6

2 (2) 学校質問紙調査結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
自己規範意識の有無	10. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか	100	100	99.0	100	98.8	97.9
家庭学習	11. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数・数学共通)	100	91.5	91.6	100	90.4	87.1
地域や学校生活に関する取組	12. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか	92.3	87.8	86.2	83.3	83.7	79.8
家庭や地域との連携	13. 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか(新規)	96.2	90.3	90.6	100	84.3	85.2
	14. 保護者や地域の人々が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか	100	99.5	97.7	100	94.6	90.4
	15. 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか	88.5	80.2	72.8	83.3	69.9	60.7
	16. 保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	100	97.7	95.4	100	90.3	88.6
全国学力・学習状況調査等の活用	17. 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	98.9	97.6	100	95.8	96.1
	18. 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	88.5	91.9	92.3	91.7	82.5	88.5

2 (3) 質問紙調査に関する分析

【児童・生徒質問紙調査結果から】

- 小学校においては、ほとんどの質問項目において、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的な評価が、国・県の平均より高い。
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点のある授業については、国・県と比べ中学校で進んでいない状況にある。次期学習指導要領の全面实施に向け、授業改善を進めていく必要がある。
- 「毎日、同じくらいの時間に寝ていますか」の問いに対し、小・中学校ともに国・県と比べ低い傾向にある。家庭と連携し生活習慣の改善を図らなければならない。

【学校質問紙調査結果から】

- 中学校においては、ほとんどの質問項目において、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的な評価が、国・県の平均より高い。
- 小学校の算数の授業で、習熟の遅いグループに対しての少人数による指導が国・県と比べ低い傾向にある。個に応じた指導の充実が望まれる。
- 全国学力・学習状況調査の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をしていないと答えた割合が、小学校で国・県の平均より低い。
- 家庭や地域との連携については、小・中学校ともに国・県よりも大きく上回っている。

3 今後の取組の重点事項

重点事項① 「全国学力・学習状況調査結果分析に基づく課題改善」

- 授業アイデア例等を参考にした授業改善と実践についての指導
- 各学校における課題改善プランの修正及び焦点化へ向けた指導
- 課題に対応した過去問題等の日常的な活用についての指導（教育長会議，校長会議，校長ヒアリング，学校訪問，学校参観等）

重点事項② 「主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善」

- 言語活動を適切に位置付けた，思考力・判断力・表現力等を高める授業づくりについての指導・助言（学校訪問，学校参観，校内研修推進事業，指導主事活用事業，他各種研修会等）
- 「認め，ほめ，励まし，伸ばす」教育行動指標を踏まえた教育活動の実現へ向けた指導（教育長会議，校長会議，学校訪問，学校参観，校内研修推進事業，指導主事活用事業等）
- 管理職による日常的な授業の見回りについての指導の継続（教育長会議，校長会議，校長ヒアリング，学校訪問，学校参観等）

重点事項③ 「授業内容と関連した家庭学習の在り方についての検討」

- 授業と関連を図った家庭学習の質的・量的充実に向けた指導（教育長会議，校長会議，学校訪問，学校参観，校内研修推進事業，指導主事活用事業等）